

1

(1) 等式 $\frac{5x+3}{x(x+1)^2}=\frac{a}{x}+\frac{b}{x+1}+\frac{c}{(x+1)^2}$ が x についての恒等式となるように、定数 a, b, c の値を定めよ。

(1)

$a=$
 $b=$
 $c=$

(2) 実数 a, b を係数とする 2 次方程式 $x^2+ax+b=0$ の解を α, β とする。
 $\frac{2}{\alpha}$ と $\frac{2}{\beta}$ を解にもつ 2 次方程式が $x^2+bx+a=0$ のとき、 a, b の値を求めよ。

(2)

$a=$
 $b=$

(3) 2 点 A (3, 0), B(0, 3) と円 $x^2+y^2=1$ 上の動点 Q とでできる $\triangle ABQ$ の重心 G の軌跡を求めよ。

(3)

(4) $0\leq\theta<2\pi$ のとき、方程式 $\cos2\theta+3\sin\theta+1=0$ を解け。

(4)

(5) 関数 $y=4^x-5\cdot2^{x+1}+22$ の最小値とそのときの x の値を求めよ。

(5)

$x=$ で
最小値

(6) 不等式 $2\log_{\frac{1}{3}}(x-3)>\log_{\frac{1}{3}}(4x)$ を解け。

(6)

(7) 関数 $f(x)=x^3+(a+3)x^2+(a^2+3)x+4$ がすべての実数の範囲で単調に増加するように、定数 a の値の範囲を定めよ。

(7)

(8) 2 つのベクトル $\vec{a}=(1, -1), \vec{b}=(-3, 2)$ に対して、 $\vec{a}+\vec{b}$ と $\vec{a}+t\vec{b}$ が垂直になるように、実数 t の値を定めよ。

(8)

$t=$

(9) 3 点 O (0, 0, 0), A(1, 1, 2), B(2, 3, 3) が定める平面上に点 C(3, x , 4) があるとき、 x の値を求めよ。

(9)

$x=$

(10) $a_1=8,$
 $a_{n+1}=2a_n+3(n=1, 2, \cdots)$ で定められる数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

(10)

$a_n=$

2

曲線 $y=x^3-3x^2+3x$ と直線 $y=3x+a$ ($a\neq0$) が接する。
(1) a の値を求めよ。

(1)

$a=$

(2) 曲線と直線で囲まれる部分の面積を求めよ。

(2)

3

数列 $\{a_n\}$ を 1, 2, 5, 14, 41, …… とする。
(1) 一般項 a_n を求めよ。

(1)

$a_n=$

(2) 初項から第 n 項までの和 S_n を求めよ。

(2)

$S_n=$